

キーワード：

生活習慣・学習習慣の形成

学力向上に向けた取組

函館市立あさひ小学校

1 課題

- ・生活習慣の確立
- ・家庭学習の充実

2 課題解決の具体策

- ・生活診断表の活用
- ・家庭学習プリントや家庭学習ノート、家庭学習の記録票の活用

3 取組の概要

- ・生活診断表の活用
生活診断表を児童に配付し、保護者と相談して評価させる。
評価を月ごとに集計し、集計結果を学級通信や懇談会をとおして説明する。
- ・家庭学習プリントや家庭学習ノート、家庭学習の記録票の活用
家庭学習の習慣化と内容の充実を図るため、プリントやノート、記録票を活用する。
宿題のみのレベルから自主学習に移行できるように、児童の実態に応じて指導する。
児童が家庭学習の記録票を記入することにより、自分の家庭学習の状況を振り返るとともに今後の意欲につなげる。

4 成果と課題

- 保護者が子どもの生活習慣について振り返る機会となった。そして、「親が変わらなければ子も変わらない」との自省の声が多く聞かれるようになった。
- 児童と保護者が相談して生活習慣について評価することにより、親子で反省し、さらに高めようとする機会となった。
- 家庭学習に取り組む児童が増加するとともに、家庭学習ノートでは、創意工夫して自主学習に取り組んでいる様子が伺えるようになった。
- 担任が家庭学習プリントや家庭学習ノートに記入するコメントを楽しみにする児童が増加し、コメントを励みに家庭学習に熱心に取り組むようになった。
- 全体的に家庭学習に取り組むようになったが、取組が消極的な児童について意欲を高める指導が必要である。